# 安全上のご注意

○ このたびは、つばき イージーレーザー D80-BTA コンパクト をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
○ この取扱説明書は、装置のそばなど、いつも手元においてご使用ください。

**注意** イージーレーザー D80-BTA コンパクトはクラス2レーザ機器です。
事故防止のため、以下の注意事項は必ず守ってください。無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定されます。

**【ご使用に際してのご注意】**

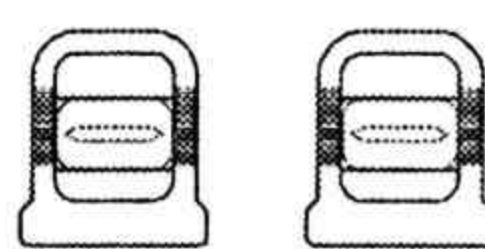
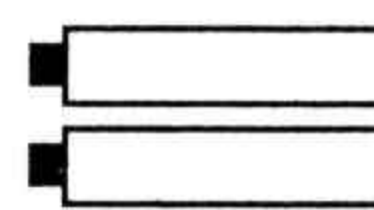
- **事前に必ず設備・装置・機械のスイッチを切り、完全に動作が止まってからイージーレーザーをお使いください。**
- **調整が終わるまで電源をオフ状態にロックしておくか、ヒューズを抜く等の処理を行ってください。**

**【イージーレーザーご使用上のご注意】**

- **レーザービームをのぞき込んだり、人体に向けたりしないでください。**
- **本体を分解しないでください。**
  分解すると危険な放射を起こす場合があります。
- **高熱を有する機械の測定は避けてください。(使用温度:-10℃～+50℃)**
  熱により本体の磁石が弱くなる恐れがあります。
- **本体を長時間使用しない場合は、必ず乾電池を外してください。**
- **本体やレーザー放射口を洗浄する際は、乾いた綿布をお使いください。**

# 付属品

レーザー伝達器(本体)
(磁性保護板付き)

専用キャリーケース

マグネット式ターゲット(2 個)
(本体に収納されています)

単三乾電池(2 個)

# 仕様

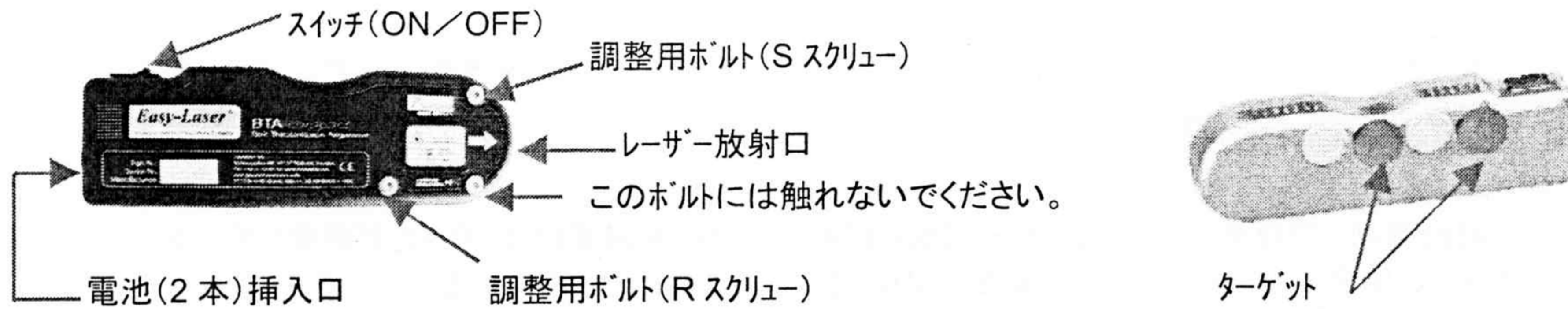
**本体**

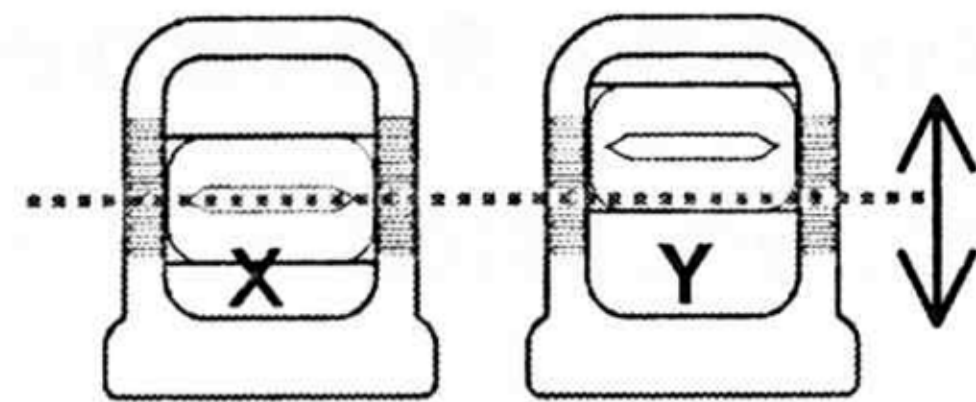
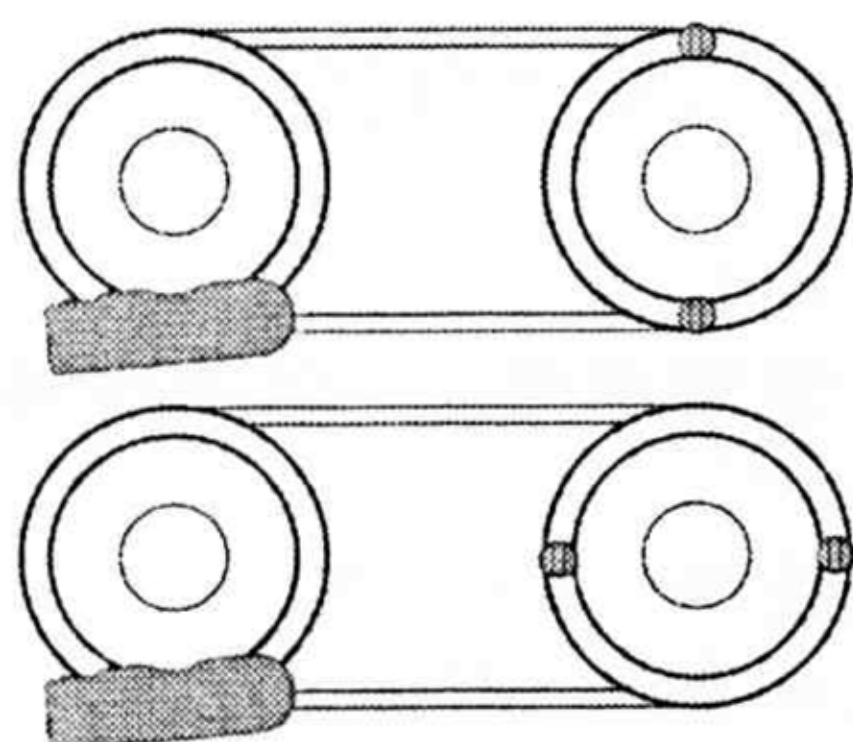
| | | | |
|---|---|---|---|
| レーザー波長: | 635～670nm | 回転体外径: | 60mm 以上 |
| レーザー出力: | 1mW 以下 | 測定距離: | 最大 10m |
| レーザークラス: | 2 (JIS C6802:1997 年) | 連続操作時間: | 24 時間(単三アルカリ電池 2 本) |
| レーザー拡散角度: | 78° | 測定精度: | ターゲット間の角度誤差は 0.2° 以内<br>(ターゲット間 150mm で 0.5mm 以下の誤差) |
| 外装材質: | ABS 樹脂 | 外寸(L×H×P): | 188mm×60mm×28mm |
| 質量: | 約 0.3kg | 電源: | 単三アルカリ電池 2 本 |
| 使用温度: | -10℃～+50℃ | | |

(保管温度は-30℃～+50℃)

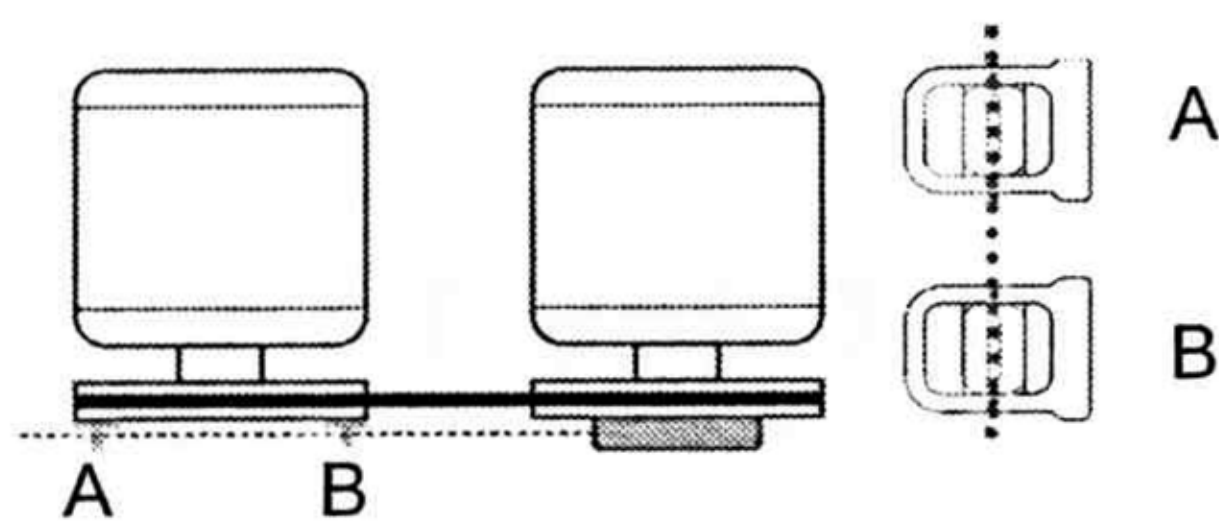
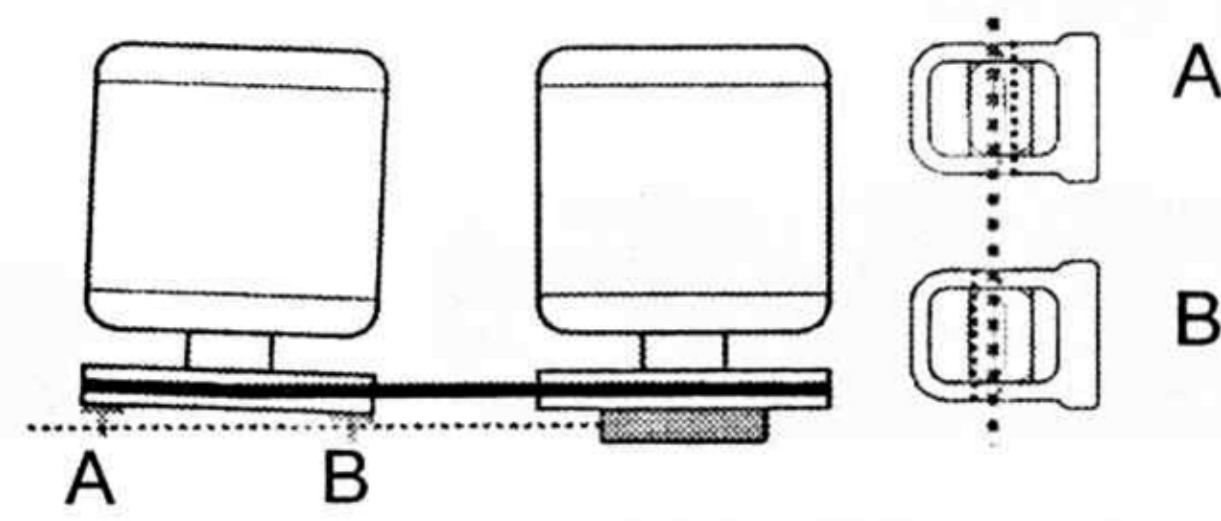
**ターゲット**

可動式磁石ターゲット (センターライン調整機能付)

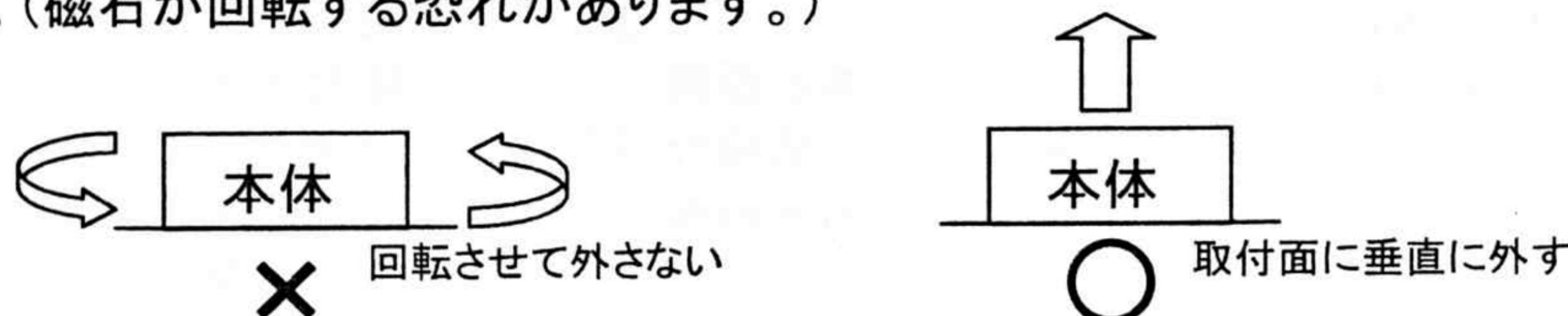
# 使用方法

(1) 最初にお使いになる際は、まず本体の磁石部分に付いている磁性保護板を取外してください。
(2) 調整する装置のスイッチを OFF 状態にして、完全に止まっているかどうか確認してください。
(3) 本体に乾電池をセットしてください。
(4) ターゲットを本体から外し、本体を固定側スプロケット(またはプーリ)に、ターゲットを調整側スプロケット(またはプーリ)に取付けてください。回転体が非鉄材質の場合は、回転体とターゲットの表面をきれいにして、両面テープで固定してください。

● 回転体の肉厚が異なる場合は、測定の前にターゲットを調整してください。

X … 両回転体の肉厚が同じ場合
Y … 調整側が固定側に比べて薄い場合
(4mm 薄い場合は 4 目盛上に動かして調整する)

**平行度の調整**
回転体の平行度を調整するには、ターゲットを上下に設置し、レーザービームが両ターゲットの中心に当たるように調整してください。

**角度の調整**
回転体の角度を調整するには、ターゲットを左右に設置し、レーザービームが両ターゲットの中心に当たるように調整してください。

(5) 設置が完了したら、本体のスイッチを ON にして、ターゲットに向かってレーザービームを照射してください。この時、照射する方向に人がいないことを十分確認してください。

**正しく調整されている状態**
レーザービームはターゲット内のスロット部に入ります。

**正しく調整されていない状態**
レーザービームがターゲット内のスロット部に入らない場合、平行度または角度がずれています。

レーザー照射によりスプロケット・プーリの心ズレが確認された場合、速やかに調整を行ってください。

(6) 本体をスプロケット・プーリから取外す際、取付面上を引きずって本体を回転させながら外さないようにしてください。(磁石が回転する恐れがあります。)

# 本体の調整

レーザービームはターゲットの中心に照射されるように設定されていますが、必要であれば簡単に調整することができます。まず完全に平面の常盤に本体とターゲットを設置してください。レーザーがターゲットの中心を捕えていない場合、R スクリューで平行度を調整し、その後 S スクリューで両方のターゲットの中心に調整します。(最小調整距離：1m)

株式会社椿本チエイン チェーン事業部 京都府京田辺市甘南備台1丁目1-3